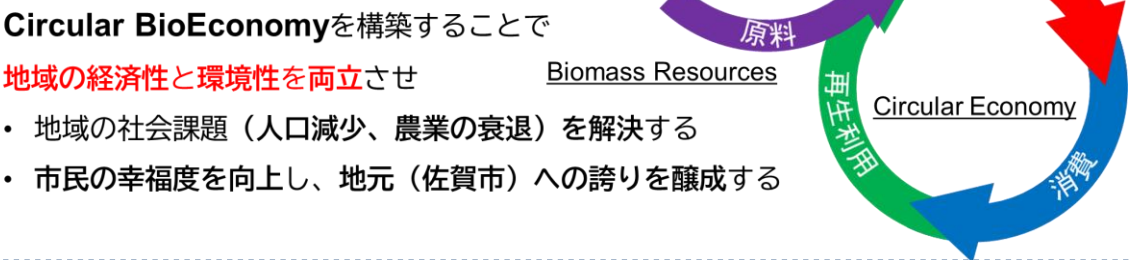


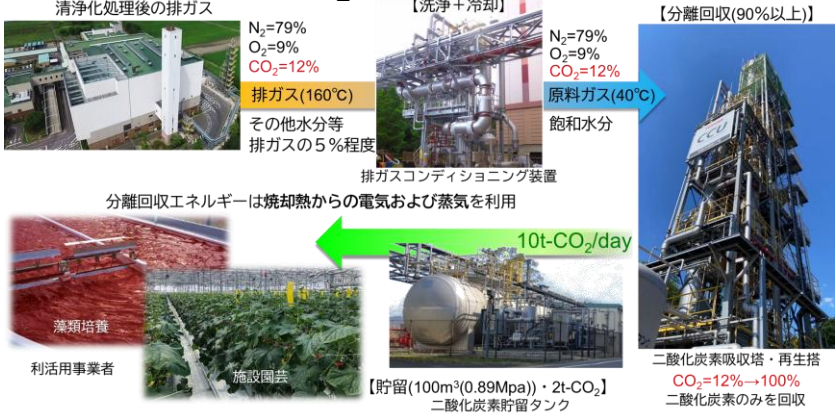
1.研究の概要

佐賀市は、将来的に排出を避けられないとされている廃棄物焼却においてCCUを通じたCO₂バイオリファイナリーを社会実装している。
参画する各社はCO₂を主に植物の成長促進に用いており、今後來るCO₂利活用に関する経済収支性を伴った実績データを有している。



2.成果の特徴・知財（変更可能）

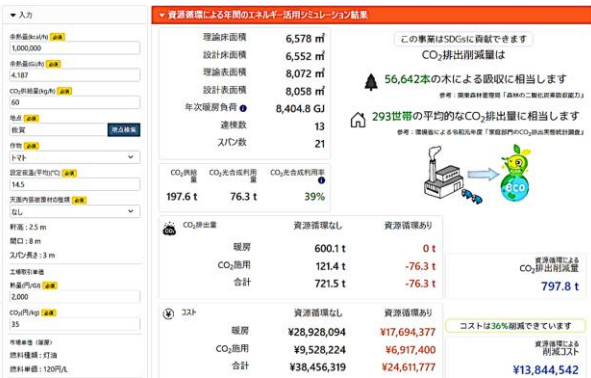
世界初の廃棄物焼却由来のCCUプラントの設計・運用実績データ
世界初の清掃工場由来のCO₂の国際認証取得



3.既存技術との比較・アピールポイント（変更可能）

施設園芸エネルギー デザインシステムの構築
「令和6年度気候変動アクション環境大臣表彰」
を開発・製品化部門で共同受賞

これまで個別に検討されていた省エネ、脱炭素の技術を連携するエコシステムとして農業、工業双方のメリットの見える化を可能とし、単独では達成困難なGHG削減事業を計画することが出来るシミュレーターである。
本技術は株式会社誠和。および佐賀県と共同開発を行った。



4.バイオものづくりへの展開例と課題

「バイオものづくり技術によるCO₂を直接原料としたカーボンリサイクルの推進」などに対する原料CO₂のカーボンニュートラル性やCCUを起点としたカーボンクレジット創出に関するメソッド提供など

